

ヤリスクロスで後悔しないために！デメリットや口コミ、魅力を徹底紹介

ヤリスクロス

2020年8月に発売されたトヨタのヤリスクロス。

SUVの新しい形を目指して開発されたヤリスクロスは、これまでのSUVにはなかった魅力も豊富で、多くのファンを獲得しています。

ただ、実際にヤリスクロスに乗った方からは、一部「残念に感じた」といった声も。そこで今回は、ヤリスクロスの「ここに後悔している！」という声や、逆に良い部分と評価が高い点についてもご紹介します。

ヤリスクロスの購入を迷っている方はぜひ参考にしてみてくださいね。

ヤリスクロスで後悔しないために！デメリットに感じやすい点はどこ？

ヤリスクロスは新しい形のSUVとして新たなファンを獲得しています。

依然として高い人気を誇るヤリスクロスですが、人によってはデメリットに感じる点も。

ヤリスクロスで後悔しがちなポイントやデメリットとして挙げられることが多い意見をまとめました。

【エクステリア】個性的な見た目が苦手

ヤリスクロスの外装で最もよく聞かれたのが「フロントマスクが個性的」というものでした。やや離れ目でシャープにつり上がったようなヘッドライトが、「爬虫類のように見えて苦手…」との意見も。

フロントグリルも個性的なので、なんとなく気になるという方もいらっしゃいました。

また、ヤリスクロスはヤリスから派生したSUVですが、ヤリスのデザインが好きだったのにヤリスクロスではデザインが活かされていないという点をデメリットに挙げている方もいます。

ただ逆に、「このエクステリアだからこそ好き！」という人が多数いらっしゃるのも事実。ヤリスクロスは、シャープなヘッドライトに象徴されるように、全体的なデザインもスツキリとしています。

ぼってりとした丸みのあるフォルムがあまり好みでないという方からは好印象のようです。

コンパクトカーであるヤリスから派生したヤリスクロスは、ヤリスの人気のポイントでもあるコンパクトさ・スマートさが存分に生きたクルマだといえるでしょう。

【インテリア】チープさが気になる

ヤリスクロスの内装で多かった意見が「チープ」というもの。

室内に使われている材質やルームライトが豆電球であること、シフトノブの材質など、高級感のある外装とのバランスがとれていないという意見もありました。

インテリアについては、グレードによってシートのファブリックやデザインなどが大きく異なるため、一概に「チープ」「安っぽい」とはいえません。

特に X グレードのシートは、フロントシートがヘッドレスト一体型なので、コンパクトな室内では圧迫感を抱きやすいかもしれません。

ダークブラウンやサドルタンの内装は、高級感があって気に入っているというオーナー様もいらっしゃいますので、グレードによって印象が異なる可能性が高いです。

そのため、内装の評価が気になるという方は、ぜひご希望のグレードのインテリアを実際に見てみるのをおすすめします。

気になる方が多いルームライトの豆電球は、オプションで LED に交換することもできます。

【室内空間】大人には後部座席が狭く感じる

ヤリスクロスの後部座席がコンパクトな点も、後悔しがちなポイントとして多く挙がりました。

ヤリスクロスの特に後部座席は大人の男性が座ると、前の座席と膝の間にこぶし 1 つ入るかどうかというところなので、たしかに狭さは感じざるを得ません。

また、室内幅は 1,430mm、室内高も 1,205mm とかなりコンパクトなつくりなので、狭いと感じる方もいらっしゃるようです。

チャイルドシートを後部座席に取り付ける場合は、サイズによっては前席に足が当たるなど

狭さを感じそうです。

後部座席側のドアの開閉角度もあまり広くないため、大人だと乗り降りのしにくさを感じる可能性もあります。

反対に運転席は、シートが回転しながら傾くターンチルトシート機構が設定されています（※G、Xにメーカーオプション）ので、乗降時の足腰への負担は最小限に抑えられています。

後部座席に人がほとんど乗ることがないという方や、後部座席に乗るのは自分で乗り降りができる小学生くらいのお子さんだという場合は、後部座席の狭さや乗り降りのしにくさは比較的感じにくいかもしれません。

前席と後部座席の距離が近いことで、後ろにのせた荷物に手が届きやすかったり、お子さんのケアをしやすかったりするというメリットもあります。

【運転のしやすさ】視認性が低く運転しづらく感じる

ヤリスクロスは運転しづらいという点を、デメリットとして挙げる方もいらっしゃいました。

ヤリスクロスはSUVのため、前が若干出っ張ったノーズの長いデザインになっています。そのため、ヤリスクロスの前に軽自動車やコンパクトカー、ミニバンなどの前が見やすい車に乗っていた方には特に「運転しにくい」と感じさせてしまう原因になっているようです。

また、リヤウインドーの傾きがやや急なため後方の視認性が落ちているのも「運転のしづらさ」の原因の一つとして考えられます。

こちらはバックモニターを取り付けるなどして緩和することができます。

ただし、運転のしづらさは、慣れれば問題なく乗れるという人も。

ヤリスクロスに限らず、一般的にSUV車はリヤウインドーの視認性が落ちます。

ヤリスクロスだから後方が見づらいというよりも、SUV車は全般的に見づらい傾向にあるということを入念に入れておくとよいかもしれません。

【走行性能】静粛性が低く乗り心地が良くなく感じる

燃費が良く、エンジンの馬力も問題ないと好意的な印象も多い一方、エンジン音がうるさく感じ車内の静粛性が低いという点や、乗り心地があまりよくないといった点が後悔しがちなポイントとして挙げられました。

特に高速道路走行では、話し声やラジオが聞き取りづらいといった声も。それらの理由は、エンジンにあります。

SUV 車であるヤリスクロスは、オフロードモードを使えば、ぬかるみや雪、ゴツゴツとした悪路も安定走行が可能にしつつも、燃費の良さも叶えたクルマです。高出力化と燃費向上をダブルで叶えたのが、TNGA の思想に基づいた直列 3 気筒 1.5L 直噴エンジン。

コンパクトながらパワーある走りを実現する 3 気筒のエンジンを採用しているため、車内のエンジン音はどうしても大きくなりがちということがあるでしょう。ガソリン車はエンジン音が大きいので、音が気になるという方はハイブリッド車を選ぶのもおすすめです。

走行時の乗り心地については、トヨタの SUV の中でも高級グレードのハリアーや RAV4 に比べると、良いとはいえません。乗り心地にこだわりたいという方は、ヤリスクロスを検討される際、ぜひ試乗をすることをおすすめします。

ハンドリングが良く、安定性も高く小回りもきいていて運転しやすいという方もいらっしゃるのですが、音や振動、運転のしやすさなどはトータルで考えるとよいでしょう。燃費が良いため、街乗りには十分な走行性能と捉えている方も多いようです。

ヤリスクロスのハイブリッド・ガソリン車の燃費は実際どのくらい？カタログ燃費・実燃費を比較

コンパクトカーであるヤリスの利便性を受け継いだ、コンパクト SUV のヤリスクロスは、低燃費で「軽快な走り」「先進の安全・安心技術」を追求した車であり、幅広い層から人気を集めています。

トヨタの販売する車の中でも低燃費を誇るヤリスクロスですが、実際の燃費性能はどのくらいなのでしょう。

今回は、ヤリスクロスのカタログ燃費と実燃費をグレードごとに比較しましょう。

また記事の後半では、年間の維持費やガソリン代、燃費を向上させる方法なども詳しく解説していきます。

ヤリスクロスの購入を検討している人や、ヤリスクロスの燃費性能について知りたい人は、ぜひ参考にしてください。

ヤリスクロスとは | 特徴や魅力・燃費性能について

ヤリスクロスとはトヨタの販売する車の中でも特に燃費のいい車です。低燃費と安全性能にこだわり、「軽快な走り」を実現しています。

ヤリスクロスは都市型コンパクト SUV というコンセプトを持ち、SUV ながらも街中での運転がしやすいコンパクトなサイズが魅力です。

ここでは下記の 2 点について紹介します。

ヤリスクロスの特徴

ヤリスクロスの燃費は良い

それぞれ詳しく見ていきましょう。

ヤリスクロスの特徴

ヤリスクロスは、コンパクトカーであるヤリスよりも大きな車体を持つ都市型コンパクト SUV です。最新モデルは 2020 年 8 月に販売されています。

ワイルドな外装は、SUV の王道ととってもいいデザインです。車高もヤリスよりも高いため、視界が広く前方を見やすくなっているので、運転がしやすいといえるでしょう。

また、電動パーキングブレーキやマルチテレインセレクト機能などの最新の機能が搭載されています。収納力もかなりあるため、家族旅行などにも使えるのが魅力です。

ヤリスクロスの燃費は良い

ヤリスクロスは燃費が非常にいい車として有名です。

トヨタの車の中でも、群を抜いて低燃費といえるでしょう。

ハイブリッドの燃費がいいのは当然ですが、ヤリスクロスにおいてはガソリン車も低燃費です。

そのため、ハイブリッドだけでなくガソリン車も人気が高いです。

ガソリン車は燃費が良くて本体価格も安い特徴がありますが、ハイブリッドは燃費が良い分、ガソリン車よりもさらに値段が上がります。

もっともその分、ハイブリッドはガソリン車よりもガソリン代が浮くため「会社が遠いから常に長距離を運転している」、「よく長距離の旅行に出かける」という人であれば、ハイブリッド車の方が向いているかもしれません。

ヤリスクロスのガソリン車・ハイブリッド車をグレード別カタログ燃費で比較

ここでは、ヤリスクロスのカタログ燃費をグレードごとに比較します。

ヤリスクロスのグレードは、下記の4種類です。

ヤリスクロスのグレード

X

G

Z

GR

それぞれのグレードのハイブリッド車・ガソリン車のカタログ燃費をまとめました。

ヤリスクロスの燃費に関する口コミ

ヤリスクロスに関する口コミにも、燃費についてのものが多く見受けられます。

ガソリン車の燃費もいいですが、特にハイブリッドに関しての口コミが多く、評価もかなり高いのが特徴といえるでしょう。

エコドライブにしたときにはカタログ燃費を軽く超えてくるという口コミも多く、低燃費なだけに家計も助かると好評です。

「長距離ドライブで荷物をそれなりに載せて走っても、ガソリンが減ったように思えない」
との口コミがあるほどの、驚きの低燃費です。

毎回は無理でも、できるときだけでもエコドライブを心がけることで、ムリをすることなく
低燃費でのドライブを楽しむ事ができるでしょう。

ヤリスクロスの中古車 | 燃費が悪くなる理由は？

せっかく燃費のいいヤリスクロスに乗っていたとしても、突然燃費が悪くなることもあります。

燃費が悪くなる原因はさまざまですが、原因を知っておくことで無用なトラブルを回避でき、
対策することで燃費の向上にもつなげられるでしょう。

エンジンオイルの劣化

タイヤの空気圧の減少

運転の仕方が悪い

センサー類の故障

荷物の積みすぎ

それぞれ詳しく説明します。

エンジンオイルの劣化

燃費が悪くなる理由の一つに、エンジンオイルの劣化が考えられます。

エンジンオイルは、その名の通りエンジン内部にある部品を問題なく動かすための、大切な
オイルです。

これがないと、エンジンがうまく機能しません。

エンジンオイルが劣化したままでいれば、密閉作用などの低下を招き、それが燃費の低下に
もつながります。

つまり、余分なエネルギーを必要とするというわけです。

そのため、エンジンオイルは、劣化する前に交換する必要があります。

もしも燃費が悪くなったと感じたら、1度ガソリンスタンドなどへ行ってエンジンオイルをチェックしてもらいましょう。

劣化しているようなら、交換をすれば燃費も元に戻るでしょう。

タイヤの空気圧が低い

タイヤには、空気圧というものがあります。

空気圧が低下すれば、タイヤと路面の接地面積が広がり、摩擦抵抗が大きくなり、その結果、燃費が悪くなります。

空気圧はメーカーや車種によって適切な値が決められていて、どの車も同じ値でいいというわけではありません。

最適な空気圧は「車両指定空気圧」と呼ばれていて、どの車にも数値がきちんと記されています。

空気圧は定期的にチェックしておくのがおすすめです。空気圧のチェックはガソリンスタンドなどでも行っているなので、よくわからないという人はガソリンスタンドへ行った際に「空気圧を調べてほしい」と伝えれば大丈夫です。

もしも空気圧が低下しているようなら、適切な値になるように、ガソリンスタンドで調整してもらいましょう。

運転の仕方が悪い

運転の仕方が悪い、というのは車の燃費が悪くなる理由の中でも多いです。

必要のない急加速や急発進、急ブレーキなど、車の運転が乱暴だとその分、燃費も悪くなっていきます。

燃費を良くしたいと考えるなら、エンジンにできる限り余分な負担を掛けない運転が望ましいでしょう。

そのため、運転するときにはソフトに丁寧にするのがおすすめです。

センサー類の故障

いつもエコドライブを心がけているうえに、エンジンオイルの交換や空気圧のチェックも定期的に行っているのに、燃費が悪くなったということはないでしょうか。そういったときには、センサー類の故障も考えられます。

センサー類の故障が生じてしまうと、正しい数値を出せなくなってしまいます。そのため、センサー類の故障はすぐに整備工場などで修理してもらう必要があります。

もしもセンサーに不具合が生じているのであれば、エンジンの警告灯が点滅したりマフラーから普段とは違った変な音がしたりとさまざまな不具合があるため、異変を感じたら早めに検査に出すようにしてください。

荷物の積みすぎ

燃費が悪くなる減として考えられるのは、荷物を積みすぎているというの也被考えられます。「車に荷物を積むのは当たり前」と思ってしまうかもしれませんが、車が重たければ重たいほど、車を動かすのに余分なエネルギーを必要とします。

特にヤリスのような軽量の車は、軽量だからこそその低燃費であって、重たい荷物を積めるだけ積む、などということをするればそのぶん重量が増し、燃費は悪くなってしまいます。

もちろん荷物を載せるのが目的の車であれば問題はないかもしれませんが、低燃費が売りのヤリスクロスでは、多すぎる積載は避けたほうがいいでしょう。

燃費を向上させるには

燃費が悪くなる原因をチェックしたら、燃費が良くなる方法も知っておきましょう。

せっかく低燃費のヤリスクロスを購入したとしても、より燃費が良くなるように心がけなくては意味がありません。

燃費が良くなる方法を知っておき、実践することで年間のガソリン代をさらに安くすることができます。できる限り燃費を良くして、余分な出費を抑えるようにしましょう。

①丁寧な運転を心がける

車の燃費をよくするには、丁寧な運転を心がけることが大切です。

とはいっても、別にゆっくり運転しなくてはならないというわけではありません。逆にゆっ

くり過ぎる運転は、余計に燃費が悪くなってしまいます。

基本的には、急発進や急ブレーキなどといったエンジンに負担をける方法は推奨されません。発進のときにはふわりとゆっくりアクセルを踏み込んで、少しずつ加速していくのがおすすめです。

また、急ブレーキをかけるのではなく、停車するよりも手前からアクセルを離し、エンジンブレーキを使ってゆっくり停車することで、余分なエネルギーを使わなくてすむでしょう。

スピードが遅すぎるのは燃費が悪くなるだけでなくほかの車にも迷惑をかけてしまいますが、スピードを出しすぎるのも論外です。

適切なスピードを保つことこそが、燃費を向上させるための方法の一つといえるでしょう。

②アイドリングには注意

アイドリングストップ機能は、多くの車に標準装備されています。

しかし、アイドリングは良いことばかりではありません。

アイドリングとは、エンジンがかかっているのに発射できないという状態なので、アイドリングをしているときは常に燃料を消費し続けています。

そのため、できるだけアイドリングをしないように、注意が必要です。

特に渋滞などに巻き込まれてしまうと、まさか道路の真ん中でエンジンを停止するわけにはいかないため、どうしても長くアイドリングを続ける必要が出てきてしまいます。

そのようなことにならないためにも常に道路事情をチェックしておき、渋滞に巻き込まれないようにすることが大切です。

③定期的なメンテナンスを行う

車を定期的なメンテナンスに出すことで、タイヤの空気圧の低下やエンジンオイルの交換時期、センサー類の故障といった普段運転しているだけでは気づけない数々の異常に気づくことができます。

車の移乗をすぐに修理・改善できることによって燃費を良くすることもできるので、ぜひ定

期的なメンテナンスを行ってください。

もちろん、定期的なメンテナンスは燃費をよくするだけでなく、事故や車のトラブルも未然に防ぐことにつながるため、おすすめです。

④クーラーの使いすぎに注意

車の燃費を良くしたいと考えるなら、クーラーの使い過ぎには注意しましょう。

クーラーを使うとエンジンに大きな負担がかかり、どうしても燃費が悪くなってしまいます。

夏場になると必ず燃費が悪くなる、という人はクーラーを使いすぎているのかもしれない。

あまり熱いとクーラーを使わなくては健康にも影響しますが、そこまででもなければ窓を開けるなどして、換気とあわせて涼むようにしてください。

クーラーと違って暖房はエンジンに負担をかけることはほぼないため、冬場はしっかり温かくしておきましょう。

ヤリスクロスは、燃費の良さが話題の車です、もちろんデザイン性の良さ等からファンも大勢いますが、特に注目を集めているのがその低燃費なところでしょう。

ガソリン車であっても他の車より燃費がいいと評判ではありますが、ハイブリッドは特に燃費がいいです。カタログに記載されている燃費よりもさらに優れている、という人も多くいるほどです。

特にエコドライブを心がけている人ほど、燃費の良さを実感しています。

たとえ街中ばかりは知っていても山道を走ることが多くても、他とは比べ物にならないくらい燃料の減りが少ないという口コミもあります。燃費が気になる人はぜひ、ヤリスクロスのような低燃費の車を検討してみてください。

トヨタのヤリスクロスには魅力もたくさん！

後悔しがちな点として挙げられることが多いポイントをご紹介しましたが、ヤリスクロスには魅力的な点もたくさんあります！

カラーバリエーションが豊富

ヤリスクロスの魅力は何と言っても豊富なカラーバリエーション。

ブラスゴールドメタリックのように、他の車種ではなかなかお目にかかれないような個性的なカラーがあるのも魅力の一つです。

ヤリスクロスのカラーバリエーションは以下の通り。

【ヤリスクロスのモノトーン色】

ブラスゴールドメタリック<5C2>

センシュアルレッドマイカ<3T3>★

プラチナホワイトパールマイカ<089>★

シルバーメタリック<1L0>

ダークブルーマイカメタリック<8W7>

グレイッシュブルー<8W2>

ベージュ<4V6>

ブラックマイカ<209>

※「★」はメーカーオプション

※<>内はカラーコード

【ヤリスクロスのツートーン色】

ブラックマイカ<209>×ブラスゴールドメタリック<5C2>[2TY]★

ブラックマイカ<209>×センシュアルレッドマイカ<3T3>[2PN]★

ブラックマイカ<209>×プラチナホワイトパールマイカ<089>[2PU]★

ブラックマイカ<209>×グレイッシュブルー<8W2>[2UR]★

ブラックマイカ<209>×ベージュ<4V6>[2SG]★

※「★」はメーカーオプション

※<>内はカラーコード、[]内はツートーンカラーのカラーコード

手に届きやすい価格帯

ヤリスクロスは手が届きやすいお手頃な価格であることが魅力的だという声も多いです。トヨタの SUV 車の価格の一例（税込）を見てみましょう。

ヤリスクロス：1,896,000～2,936,000 円

ライズ：1,717,000～2,338,000 円

カローラクロス：1,999,000～3,199,000 円

C - HR：2,392,000～3,155,000 円

RAV4：2,938,000～5,633,000 円

ヤリスクロスはトヨタの SUV 車の中では比較のお求めやすいことがわかります。

コンパクトカーであるヤリスは 1,470,000～2,548,000 円（税込）なので、ヤリスとさほど変わらない値段で本格的な SUV が手に入るという点も魅力のようです。

インテリアで後悔しがちなポイントとして挙げられていた、ルームライトの豆電球もオプションで LED に変更ができるなど、自分の好みに合わせたカスタマイズも可能なのがヤリスクロス。

本体価格は抑えめにして、必要な機能だけオプションで付けるのもおすすめです。

優れた走行性能

ヤリスクロスは、悪路に強い SUV 車ならではの 4WD システムを、ガソリン車、ハイブリッド車から選べます。

ガソリン車 4WD、ハイブリッド車 E - Four は、砂利道や雪道、ぬかるみなど、悪路もスムーズに走行できます。

ガソリン車には路面に合わせて 4WD 性能を最大限に引き出せる走行支援システムが備わっており、滑りやすい路面、凸凹の大きい路面など、路面状況の異なるケースもそれぞれ最適なシステムで走り抜けることができます。

ハイブリッド車 E - Four は、2WD と 4WD を賢く使い分けることが可能。

発進時や雪路などは 4WD、通常走行時や減速時は 2WD に切り替えるなど、運転のしやすさと燃費を考えた走行をアシストしてくれます。

低重心・高剛性ボディのおかげで、フットワークの良い走りを実現。
最低地上高が 160mm～170mm と高いわりにぐらつきが少なく、安定した走りを叶えています。

荷室が広い

満足度が高く、ほぼデメリットが挙がらなかったのが「荷室」です。

ヤリスクロスの荷室に関しては好意的な意見が多く、このクラスにしては荷室のスペースが広く、思っていた以上に荷物を載せることができている方が多いようです。

ヤリスクロスは 5 人乗車時でもクラストップレベルの 390L、リヤシートを倒せば 1,102L に容量が広がります。

また、リヤシートは 4：2：4 分割可倒式、6：4 分割アジャスタブルデッキボードなので、荷物の高さや長さに合わせてフレキシブルに使い分けが可能。

※X グレードのみリヤシートは 6：4 分割可倒式

4 人乗車時にリヤシートのセンターのみ倒して釣り竿やサーフボードなどの長い荷物を積み込むこともできます。

リヤシートの真ん中を倒すと、リヤセンターアームレストに変身。

アームレストにはボトルホルダーが 2 個付いているので、4 人乗車時も快適に過ごせます。

ハンズフリーパワーバックドアをオプションで付ければ、両手がふさがっている状態でも、足をさっとかざすだけでラゲージが開き、楽に荷物の積み込みができます。

4：2：4 分割可倒式・ハンズフリーパワーバックドアはトヨタのコンパクト SUV では初めての装備です。

トヨタのヤリスクロスを選ぶべき人とは？

人によってはデメリットを感じる点もあるヤリスクロスですが、一方で人気も高く、ファンが多いクルマでもあります。

つまり、「乗る人を選ぶクルマ」ともいえ、ヤリスクロスが向いている人にはお気に入りの一台になる可能性も高いでしょう。

そんな、ヤリスクロスを選ぶべき人はこんな人です。

荷物の出し入れや荷物の量が多い

大人5人で乗ることはほぼ無い

街乗りが多い

人とかぶらない個性的なクルマに乗りたい

リーズナブルな値段で最新の機能を備えたクルマに乗りたい

何と言っても荷物の積み込みやすさ、荷室の使いやすさがバツグンなヤリスクロス。

大きい車は必要ないものの、荷物がたくさん積める車が欲しい方にはぴったりです。

5人乗車時でも荷室の広さは十分ですが、後部座席のスペース自体は大人にとってはやや狭いので、基本的には前席しか利用しないという方や、後部座席には自分で乗り降り可能なお子さんが乗るといった方などは不便を感じにくいでしょう。

燃費が良いので街乗りなど近距離移動が多いという方にもおすすめです。

高速道路走行でも快適な走りが自慢のヤリスクロスですが、長距離ドライブ時の車内の音が気になるという方は、ハイブリッド車を試すなどしてぜひ試乗を。

カラーバリエーションが豊富なので、自分らしいクルマに乗りたいという方にもぴったりのクルマです。

低価格帯のヤリスクロスですが、予防安全パッケージ「Toyota Safety Sense」を備えており、最新の安全技術で運転をサポートしてくれます。

SUV 車ならではの後方の視認性が気になる方は、駐車アシスト機能をオプションで付けることもできます。

トヨタ自動車誇る人気の SUV 車「ヤリスクロス」。

多くの人から支持されるクルマですが、人によっては、デメリットを感じる部分も。

原因としては、SUV 車全般にイえる運転のしにくさなどもあるようです。

ヤリスクロスで後悔しがちなポイントやデメリットでは、外観の個性が強すぎるといった点や、インテリアの高級感に欠ける点、室内の狭さ・うるささ、運転のしづらさなどが挙げられています。

ただし、それらのデメリットも、人によっては特に気にならなかったり、逆にメリットと捉

えている人も多いようです。

個性的なエクステリアは、人とかぶりたくないという方にはぴったりですね。

このクラスではトップレベルの荷室の広さ・使いやすさを誇るので、ラゲージスペースを頻繁に使うという方には非常におすすめのクルマです。

ヤリスクロスを買って後悔する4つのリスク【欠点は安っぽさと没個性】

トヨタ・ヤリスクロスは5人乗りのコンパクト SUV です。

その人気は凄まじく、2021年の販売台数がSUV部門でトップに輝いています。

そんな「国内でもっとも売れている SUV」であるヤリスクロスは、完璧なクルマで、欠点など1つもないのでしょうか。

もちろん、答えはノーです。

もしかしたら「街に溢れていること」に嫌気が差すかもしれませんし、チープな内装にガッカリするかもしれません。

後悔しないために大切なのは、事前の情報収集です。

あらかじめヤリスクロスの短所を知り、「許容できそうかどうか」を判断してみてください。

この記事では、

安っぽいインテリア

ボディサイズが大きい/小さい

最上級グレードを買うなら……

など、「ヤリスクロスの購入を後悔するリスク」をわかりやすく解説します。

ぜひクルマ選びの参考にしてみてください。

ヤリスクロスの購入を後悔するリスク 5 選

1. チープな内装に後悔
2. 街に溢れていて後悔
3. ボディサイズに後悔
4. カローラクロスが買えて後悔

まとめ

クルマの下取り・売却で損をしないためのポイント

一括査定：電話ラッシュを避けるには？

カーネクスト：現車確認ナシ

ガリバー：最短 35 秒カンタン入力

ヤリスクロスの購入を後悔するリスク 5 選

ヤリスクロスを買って後悔するとしたら、以下の理由が考えられます。

インテリア

個性

ボディサイズ

車両価格

たとえば、インテリアの安っぽさに萎えるかもしれませんし、どこへ行っても見かけるヤリスクロスに辟易するかもしれません。

あるいは、ボディサイズの大きさ/小ささが気になる、「おなじ予算でカローラクロスが買えたなんて……」と悔やむ、そんな可能性もあります。

では、それぞれ詳しく見ていきましょう。

チープな内装に後悔

ヤリスクロスの内装は、お世辞にも「高級感がある」とはいえません。

クラスと価格を考えたらもっと上質なインテリアでも良いはずですが、実際にはチープで、割り切った作りになっています。

ヤリスクロスのインテリアは、150万円以下のクルマのそれだといって良いでしょう。

コンパクトカーや軽自動車と大差ありません(むしろ負けているくらい)。

「でも、上位のグレードを選べばそれなりの内装になるよね？」

と思う方がいるかもしれませんが、エントリーモデルでも、最上級モデルでも、内装の質は変わりません。

つまり、もっとも高いグレードを選んでも内装は貧相なままだ、ということです。

まるでホテルのスイートルームに「安物のソファ」が置いてあるようなもので、出した金額を考えると、ヤリスクロスのインテリアには納得できないかもしれません。

ちなみに、ライバル車のなかでは「マツダ MX-30」という SUV の内装が高く評価されています。

ぜひネット検索して MX-30 の上質なインテリアをチェックしてみてください。

MX-30 が「ヤリスクロスの上級グレードとおなじ予算で買えるクルマ」だとは思えないはずで。

ヤリスクロスを買って後悔するリスク、1つ目は「チープな内装」です。

トヨタの Web サイトへアクセスするか、ディーラーへ行って、実車のインテリアを確認しましょう。

街に溢れていて後悔

ヤリスクロスは「2021 年にもっとも売れた SUV」だからこそ、そこかしこに溢れています。

たとえば、

スーパーの駐車場

職場の駐車場

近所のお宅

対向車線

などでヤリスクロスばかり見ているうちに、気持ちが萎えてくるかもしれません。

というのも、個性や優越感、特別さといった"喜び"をいっさい感じられないからです。

試しに、スニーカーに置き換えて考えてみましょう。

あなたがニューバランスを履いているとして、おなじニューバランスを履く人を見たら、「仲間だ。おなじセンスの持ち主だ」と共感して嬉しくなるかもしれません。

がしかし、街中で 10 人も 20 人も遭遇したら「ほかのブランドに変えようかな」と嫌気が差してくるはずですよ。

クルマもおなじで、「もっとも他人と被る SUV」であるヤリスクロスに乗っていたら、気分が萎えたり、気恥ずかしくなったり、手放したくなったりするかもしれません。

あなたがユニクロや GU の T シャツを平気で着れる性格であれば、おそらく問題ないでしょう。

ヤリスクロスにも平気で乗れます。

それにたいして、「他人と被らないファッション」を意識しているのであれば、クルマも「他人と被りにくい」ほうが良いかもしれません。

ちなみに、SUV でもっとも売れているのがヤリスクロスなので、ヤリスクロス以外ならどの車種を選んでも OK です。

なかには「オプションでエアロパーツをつけて差別化するから大丈夫」だという人がいるかもしれませんが、大丈夫ではありません。

SUV にエアロをつけていると「ダサイ」と嘲笑される恐れがあります(スポーツカーにつけるならともかく)。

エアロパーツによる差別化は、おすすめしません。

ボディサイズに後悔

ヤリスクロスのボディサイズは、ライズ以上、カローラクロス以下です。

したがって、

扱いやすいライズにすれば……

車内が広いカローラクロスにすれば……

などと後悔する恐れがあります。

納得して購入するために、ヤリスクロスだけでなく、おなじトヨタ車であるライズとカローラクロスもチェックしてみてください。

ところで、後部座席に人を乗せる機会はどれくらいありそうですか？

ライズとカローラクロスの後部座席にはリクライニング機能が備わっていますが、ヤリスクロスのリアシートには、備わっていません。

すなわち、(3車種のうち)ヤリスクロスの後席背もたれだけ角度が調節できない、ということです。

"ヤリスクロスはすべてにおいてライズを上回っている"わけではないためご注意ください。

3~5人で移動する機会が多いならカローラクロスのほうが広くて快適ですし、ほとんど1~2人でしか乗らないなら、コンパクトで取り回しがラクなライズのほうが便利かもしれません。

ライズとヤリスクロス、カローラクロスの序列は、

松：カローラクロス

竹：ヤリスクロス

梅：ライズ

ご覧のとおりです(価格もボディサイズも)。

中間のヤリスクロスで良いのか、1つ上や下のSUVでなくて良いのか、用途と照らし合わせながら考えてみてください。

たとえば、「軽自動車しか運転したことがない」もしくは「すれ違いや駐車が苦手」だという方は、全幅1,765mmのヤリスクロスよりも、全幅1,695mmのライズのほうがストレスなく扱えるはずです。

カローラクロスが買えて後悔

ヤリスクロスでもっとも売れているのは、最上級グレードであるハイブリッドのZです。

ハイブリッド・Z(FF)の車両価格は258万円、4WDは281万円ですが、これだけの予算があればワンランク上のカローラクロスにも手が届きます。

ちなみに、カローラクロスのハイブリッド・G(廉価グレード)は259万円です。

ガソリンモデルなら200万円から購入でき、ヤリスクロスとほとんど変わりません。

これまで見てきたとおりヤリスクロスには、

内装がチープ

街に溢れている

室内空間が狭い(カローラクロスよりも)

これらの短所がありました。

が、カローラクロスを選べば課題をすべてクリアできます。

そもそもカローラクロスのほうが車格が上なので、

馬力・トルク

静粛性

快適性

直進安定性

ステータス

シートの質感

などにおいてもヤリスクロスを上回っています。

たとえるなら、焼肉のハラミと上ハラミを比較したとき、旨味や柔らかさにおいて上ハラミのほうが優れているようなものです。

ただし「上ハラミ」のほうが値段が高い焼肉と違って、カローラクロスは、ヤリスクロスの最上位グレードとおなじ金額で購入できます。

おなじ値段でハラミと上ハラミを選べるなら、誰だって上ハラミを選ぶでしょう。

ほぼおなじ値段でヤリスクロスとカローラクロスから選べるなら、やはりカローラクロスを選ぶのではないのでしょうか？

ヤリスクロスが納車されてから「え、カローラクロスってそんなに安かったの……」と後悔しないようご注意ください。

「ヤリスクロスのハイブリッド・Z」を買おうとしている方は、おなじ予算でカローラクロスに変更するのも悪くないはずです。

ガソリン車の場合は、ヤリスクロスもカローラクロスも車両価格がほとんどおなじです。

ヤリスクロスからカローラクロスに変えるデメリットがあるすれば、

ガソリン代

自動車税

これらの維持費が少し高くなることでしょう。

それから、運転が苦手な人は、カローラクロスの取り回しに苦労するかもしれません(ハリアーやRAV4よりは小さいが)。

ヤリスクロスだけでなく、ぜひカローラクロスにも目を向けてみてください。

比較した上で納得してヤリスクロスを買うならともかく、カローラクロスを知らずにヤリスクロスを買ってしまうと、後悔する恐れがあります。

まとめ

ヤリスクロスを買って後悔するシチュエーションはつぎのとおりです。

内装がチープで後悔

街に溢れていて後悔

ボディサイズに後悔

カローラクロスが買えて後悔

では結局のところ、どんな人がヤリスクロスの購入に向いているのでしょうか。

たとえば、ヤリスクロスのデザインに惚れ込んだ人です。

ヤリスクロスのエクステリアに一目惚れしたなら、安っぽい内装にも、人気車ゆえの特別さの無さにも耐えられることでしょう。

あるいは、みんなとおなじクルマに乗りたい人です。

クルマに詳しくなく、どれを選べば良いのかわからない方は、みんなが乗っているヤリスクロスを買っておけば安心できるはずです(失敗するリスクが低い)。

それにたいし、

内装はお洒落なほうが良い

車で自分らしさを表現したい

1~2人で乗ることがほとんど

3~5人で移動する機会が多い

カローラクロスにも興味がある

という方は、ヤリスクロス以外のクルマにも目を向けたほうが良いでしょう。

ヤリスクロスを買うと後悔する恐れがあります。

【ヤリスクロス 後悔/欠点/不満/短所/長所/メリット/デメリット】うるさい、後部座席が狭い、ダサい、荷室が広い、シートアレンジが便利、燃費が良い、など

2022年12月5日更新

ライズとC-HRの間を埋めるコンパクトSUV、ヤリスクロスが発売され、大人気となっています。

大人気のヤリスクロスですが、長所があれば、欠点もあります。

ヤリスクロスには、どんな欠点、長所があるのでしょうか。

ここでは、ヤリスクロスの欠点、短所、長所を中心に紹介します。

ヤリスクロス購入の参考にしてもらえればと思います。

ヤリスクロスの欠点、短所、デメリット、悪いところ

ヤリスクロスの欠点その1：後部座席が狭い

ヤリスクロスの欠点その2：ベースグレードはダサい、安っぽい

ヤリスクロスの欠点その3：アームレストが装備されていない

ヤリスクロスの欠点その4：ルームランプが豆球

ヤリスクロスの欠点その5：エンジン音がうるさい

ヤリスクロスの長所、メリット、良いところ

ヤリスクロスの長所その1：荷室が広い

ヤリスクロスの長所その2：走行性能が高い

ヤリスクロスの長所その3：4対2対4で倒せるシート

ヤリスクロスの長所その4：戦略的な価格

ヤリスクロスの長所その5：燃費が良い

ヤリスクロスの長所その6：先進機能が充実している

ヤリスクロスを購入して、後悔している点は？

ハンズフリーパワーバックドアをつけておけば良かった

カローラクロスを待てばよかった

まとめ

ヤリスクロス購入の前に

ヤリスクロスの関連記事

ヤリスクロスの欠点、短所、デメリット、悪いところ

ヤリスクロスの欠点その1：後部座席が狭い

事前の情報を確認する限り、ヤリスクロスの後部座席の足元のスペースは、ヤリスと同等になるようです。

ヤリスではさんざん言われていますが、ヤリスクロスも後部座席は狭いです。

頭上空間は、全高が高くなっている分ヤリスよりも広いので、上部の開放感があります。

ちなみに、ヒップポイント（座面の高さ）も、ヤリスよりも20mm高くなっています。

トヨタのSUVでいうと、C-HRは足元のスペースも狭く、窓が小さく、クーペスタイルで頭上の余裕も少ないので、C-HRよりはゆったり座れるかと思います。

「ヤリスクロス、身長170cmの俺が座ったら、こぶし1つ入らないくらいに狭い。」

「ヤリスクロスの後部座席に座ってみたんだけど、膝前もはこぶし1つギリギリ入らない、頭上はこぶし1つくらいかな。」

といった声があがっています。

ヤリスクロスの欠点その2：ベースグレードはダサい、安っぽい

今現在よく紹介されている写真は上級グレードのものなので、カッコイイ！と思いますが、ベースグレードを見てみると、あ、コンパクトカーっぽい。という印象を受けます。

あくまでもヤリスベースの SUV なので、ベースグレードが安っぽいのは、仕方がないことかと思います。

ヤリスクロスの欠点その 3：アームレストが装備されていない

ヤリスクロスは、全グレードでアームレストが標準装備ではありません。

オプションで用意されているのですが、シートの側面に直接取り付けるタイプとなっています。

シートの側面に直接取り付けるタイプのアームレストは、シートの角度によって、アームレストの角度も変わってしまいますし、細いという欠点があります。

社外品で、後付けできる据置型のアームレストが販売されているので、アームレストを取り付けるなら、そちらの方がおすすめです。

ヤリスクロスの欠点その 4：ルームランプが豆球

ヤリスクロスのルームランプは、標準では豆球となっています。

オプションで LED ルームランプセットが販売されていますが、27,280 円します。

自分でカバーを取り外すことさえできれば、社外品なら数千円で購入することができるので、ルームランプを LED にしたい。という方は、社外品の方がおすすめです。

アームレストの件もそうですが、細かい装備をオプションにすることで、価格を抑えている印象です。

ヤリスクロスの欠点その 5：エンジン音がうるさい

ヤリスクロスのガソリン車は、エンジン音がうるさい。という声があがっています。

私も試乗したことがあります。確かにエンジン音や、ロードノイズはそれなりに入ってきます。

あくまで、ベースはヤリスですから、静粛性をそれほど追求した車ではないでしょうから、ある程度は割り切らないといけないでしょう。

静粛性という点では、やはりハイブリッドの方が静かです。

ヤリスクロスの長所、メリット、良いところ

ヤリスクロスの長所その1：荷室が広い

ヤリスクロスは、サイズが大きくなった分がほとんど荷室に回されており、ヤリスよりも荷室はかなり広がっています。

ただし、ライズの方が広いです。

荷室寸法、荷室容量を、C-HR やライズと比較してみましょう。

【ヤリスクロス】

荷室長 820mm×荷室幅 1,400mm×荷室高 850mm

荷室容量・・・390L

【C-HR】

荷室長 770mm×荷室幅 1,100mm×荷室高 675mm

荷室容量・・・318mm

【ライズ】

荷室長 755mm×荷室幅 1,000mm×荷室高 955mm

荷室容量・・・449L

荷室床面を上下に変えられる車は、下段時の数値です。

4人乗車で、ゴルフバックを2個、スーツケースを2個積むことができます。

ヤリスクロスの長所その2：走行性能が高い

ヤリスクロスは、TNGAプラットフォームが採用されており、乗り心地や、基本的な走行性能は高いレベルにあります。

試乗レポートがいくつも挙がっていますが、おおむね高評価です。

また、クロスオーバーとしても、最低地上高は170mm確保されており、4WDモデルにはマルチトレインセレクト機能が搭載されており、ぬかるんだ道、砂地、凹凸のある道でも、ある程度は対応できる性能を持っています。

ヤリスクロスの長所その3：4対2対4で倒せるシート

ヤリスクロスの後部座席は、4:2:4で倒すことができます。

中央部分だけ倒せば、アームレストにすることもできますし、4人乗車した上で長いものを積むこともできます。

ヤリスクロスの長所その4：戦略的な価格

ヤリスクロスの価格は、ライズよりも10～20万円程度高く、C-HRよりも50～60万円安い価格帯に設定されています。

【ヤリスクロスの予想価格】

ガソリン車

X B パッケージ・・・179万6,000円

X・・・189万6,000円

G・・・202万円

Z・・・221万円

ハイブリッド車

HYBRID X・・・228万4,000円

HYBRID G・・・239万4,000円

HYBRID Z・・・258万4,000円

【ライズの価格】

X・・・167万9,000円

X S・・・174万5,000円

G・・・189万5,000円

Z・・・206万円

【C-HRの価格】

ガソリン車

S-T・・・241万5,000円

G-T・・・271万5,000円

ハイブリッド車

S・・・274万5,000円

G・・・304万5,000円

車の出来としては、TNGA プラットフォームを採用し、ダイナミックフォースエンジンを搭載するなど、価格的には C-HR に近いくらいでもおかしくないと思わせる内容ですが、

とても戦略的な価格設定をしてきていると思います。

ヤリスクロスの長所その5：燃費が良い

ヤリスクロスには、ライズやC-HRと比べても、圧倒的に燃費が良いです。

【ヤリスクロスの予想燃費】

WLTCモード燃費

ガソリン車・・・19.4km/L

ハイブリッド車・・・31.1km/L

【ライズの燃費】

WLTCモード燃費

ガソリン車・・・18.6km/L

【C-HRの燃費】

JC08モード燃費

ガソリン車・・・18.4km/L

ハイブリッド車・・・30.2km/L

よりコンパクトで車重の軽いライズよりも燃費が良いです。さすがダイナミックフォースエンジンですね。

ヤリスクロスの長所その6：先進機能が充実している

ヤリスクロスには、ヤリスに準じた先進機能が搭載されます。とても充実しています。

ヤリスに搭載されている先進機能は、以下のとおりです。

- ・プリクラッシュセーフティ
- ・レーントレーシングアシスト

- ・レーンディパーチャーアラート
- ・レーダークルーズコントロール
- ・オートマチックハイビーム
- ・ロードサインアシスト
- ・先行車発進告知機能
- ・セカンダリーコリジョンブレーキ
- ・インテリジェントクリアランスソナー
- ・ブラインドスポットモニター
- ・リヤクロストラフィックオートブレーキ

ヤリスクロスを購入して、後悔している点は？

ハンズフリーパワーバックドアをつけておけば良かった

ヤリスクロスは、ヤリスシリーズとはいえ、全高の高い SUV ですから、身長の高い人にとっては、トランクの開け閉めがちょっと大変です。

G グレード、Z グレードには、トランクの開閉を自動ですることができる、ハンズフリーパワーバックドアというオプションが用意されています。

このオプションを付けておけばよかった。と後悔している方がいます。

カローラクロスを待てばよかった

ヤリスクロスの発売から約 1 年後、ヤリスクロスよりも一回り大きい、カローラクロスが発売されました。

C-HR はクーペ風で特殊なデザインであるため、RAV4 ではちょっと大きいから、ヤリスクロスを選んだ。という方も結構います。

そこに、ヤリスクロスと RAV4 の間にカローラクロスが発売されたものですから、カローラクロスを待てばよかった。と後悔している方もいるようです。

今は、ヤリスクロスもカローラクロスも、どちらも試乗できますから、店舗にいったり試乗を試みることをおすすめします。

まとめ

現時点で言われているヤリスクロスの長所、欠点を挙げてみましたが、長所ばかり集まりました。

それだけコストパフォーマンスと実用性に優れた車だということですね。

発売後には、色々と細かい欠点や不満な点も出てくるかと思うので、また更新します。

ヤリスクロスの長所、欠点をよく理解して、後悔のないようにしたいですね♪

ヤリスクロスで後悔することは内装が安っぽい！大人気 SUV の欠点とは？

ヤリスクロスの購入を検討している方

ヤリスクロスの後悔点を知りたい方

どの SUV にするか悩んでいる方

今回は、このような方にとっての記事になります。

トヨタから展開されているヤリスクロスは、SUV モデルになります。

2020 年にデビューされたヤリスクロスですが、現在は人気 SUV の 1 つになっています。

性別・年齢関係なく誰にでも似合うエクステリアデザインと誰でも運転しやすいサイズ感から、幅広い方々に人気のある車種になります。

維持費面の部分もあまりかからないことから、非常に魅力的な車種になります。

これほど魅力的な車ではありますが、後悔点はどのような内容になっているのでしょうか。

どの人気車種にも、必ず後悔点はあります。

後悔点を知らずに購入してしまうと、購入後に後悔する可能性があります。

後悔点も事前にチェックすることで、購入後の満足感が高くなります。

現在、ヤリスクロスの購入を検討している方は、ぜひ参考にしてください。

乗り心地から見るヤリスクロスの後悔する点

まず初めに、乗り心地の面から見るヤリスクロスの後悔点になります。

乗り心地は、SUV車にとってかなり重要になります。

使用する用途は人それぞれですが、どんな用途でも乗り心地はチェックすべき項目です。

どのような部分で後悔してしまうのでしょうか。

不快な雑音が気になる

後部座席の窮屈感

走行中の衝撃が気になる

ロードノイズが気になる

乗り心地の面から見る後悔点の1つ目は、不快な雑音が気になるという内容になります。

ヤリスクロスに乗るとわかりますが、外からの雑音がかなり気になります。

上記の方は、100km で走行した際にはラジオの音も聞き取れないほどの雑音だったようです。

雑音は主に、下記の3つになります。

ロードノイズ

風切り音

エンジン音

これらの3つが同時に聞こえることで、室内の快適性に影響しています。

ラジオの音が聞こえないということは、車内の会話も聞き取りにくいということです。

車内の会話にも影響が出るほどの雑音になるので、この点は試乗の際に確認する必要があります。

ります。

いろいろな状況を考えながら試乗することで、見えない部分も見えてくると考えます。

後部座席の窮屈感

続いての内容は、後部座席の窮屈感になります。

ヤリスクロスの後部座席は、意外と狭い作りになっています。

この点について「ヤリスクロスは後部座席が広い」と勘違いしている方がいます。

実際に乗り込んでみるとわかりますが、大柄な方が乗り込むと窮屈感を感じてしまいます。

男性が乗り込むと、拳1個入らないくらいの広さになります。

後部座席が非常に狭い作りになっていることから、長距離走行などにも影響が出てきそうです。

そのため、頻繁に後部座席に人を乗せる方にとっては気になる部分になると考えます。

後部座席の広さだけで見ると、同じトヨタのライズの方が快適に過ごすことができます。

ライズの方が、誰が乗っても快適に過ごすことができる空間になっています。

車の使用用途などによっては、ライズの方が良い場面も出てくるので購入前にしっかり考える必要があります。

走行中の衝撃が気になる

続いての内容は、走行中の衝撃が気になるという内容になります。

ヤリスクロスは、走行中の突き上げや悪路走行の衝撃がかなり気になります。

コンパクト SUV として展開されているので、悪路などの走行には優れています。

しかし、快適性を見てみると満足できる仕上がりにはなっていません。

また、駐車場に入る段差などでの突き上げも直接衝撃を受けるので、乗り心地が悪くなる印象があります。

このような衝撃を直接受けることで、下記のような部分に繋がってしまいます。

車酔い

快適性の低下

ドライブが楽しくなくなる

これらの内容につながる可能性が非常に高いです。

走行する道路や使用用途によっては、購入しない方が良いということにもなるのでしっかり考える必要があります。

運転のしやすさから見るヤリスクロスの後悔する点

次に、運転のしやすさから見る後悔点になります。

コンパクト SUV のため後悔点がなさそうに見えますが、実際に乗ってみると気になる点はいくつかあります。

運転をする上での後悔点は、どこにあるのでしょうか。

慣れるのに時間がかかる

段差での突き上げ

慣れるのに時間がかかる

運転のしやすさの面の 1 つ目の後悔点は、慣れるのに時間がかかるという内容になります。

ヤリスクロスのオーナーさんの中では、この内容がかなり目立っていました。

ヤリスクロスは、下記のような方々が購入する印象が強いです。

初めて SUV に乗る方

元々軽自動車や小さめの車に乗っていた方

ミニバンから SUV に切り替えた方

このような方が、ヤリスクロスに乗り換えている印象があります。

そのため、今までとは車の形が違うことから運転に慣れるのに時間がかかるようです。

特に、どのような部分で慣れるのに時間がかかるのでしょうか。

ヤリスクロスのボディデザインや SUV ならではの特徴でもある、下記の 3 つの部分に時間がかかるようです。

巻き込み確認がしにくい

運転席からの見切れが悪い

フロント部の長さ

この 3 つの部分で、慣れるのに時間がかかる傾向にあります。

購入前にしっかりチェックし、試乗のところでうまく感覚を掴めるようにしていきましょう。

段差での突き上げ

続いている内容は、段差での突き上げという内容になります。

上記でも少し触れていますが、段差の突き上げは運転手にも影響が出てきます。

運転している方も乗っている方も共通して気になっているのが、段差での突き上げになります。

運転中に段差での突き上げが気になることで、乗り心地が悪いという印象がついてしまいます。

段差があるところでは、減速をしながらの走行も必要になるので運転にも支障が出てしまいます。

段差での突き上げを軽減するには、シートにクッションなどを敷く対策が必要になりそうです。

実用性から見るヤリスクロスの後悔する点
続いて、実用性から見る後悔点になります。

SUV 車であることから、実用性の部分もしっかりチェックする必要があります。

どのような場面で後悔してしまうのかも必ず確認しておくようにしましょう。

エンジン音がうるさい
収納スペースが少ない

エンジン音がうるさい

実用性の面から後悔する部分の1つ目は、エンジン音がうるさいという内容になります。

こちらの内容も上記で触れている部分になりますが、実用性にも影響してくる内容になります。

ガソリンモデルに特化した内容になります。

ヤリスクロスのガソリンモデルは、エンジン音が気になるので注意するようにしましょう。

上記の方は、エンジン音がうるさいことで乗り心地が悪いという印象がついてしまっているようです。

他の要因もありますが、要因の1つがエンジン音になります。

そのため、静粛性に優れた車に乗りたい方は、ハイブリッドモデルを購入するようにしまし

よう。

ハイブリッドモデルであれば、エンジン音が気になることはありません。

しかし、ハイブリッドモデルになると約 30 万円ほど価格も上がってくるので、事前にチェックするようにしましょう。

収納スペースが少ない

続いての内容は、収納スペースが少ないという内容になります。

ヤリスクロスに乗って感じたこととしては、収納スペースが少ない部分になります。

アピールポイントとして収納スペースが多いと記載されていますが、実際に見てみるとあまり多いとは言えない実態があります。

基本的に使用できる収納スペースは、下記の 2 つになります。

グローブボックス

センターオープントレイ

それ以外にもドリンクホルダーやセンターコンソールボックスなどがありますが、そんなに大容量収納できるわけではありません。

そのため、収納スペースに優れている車に乗りたい方にはあまりオススメできません。

人によっては、所持している小物類が多い方もいます。

どのくらいの収納スペースが必要なのかも、購入前にしっかり考える必要があります。

デザインから見るヤリスクロスの後悔する点

続いて、デザイン性から見るヤリスクロスの後悔点になります。

現車の確認や口コミなどから、デザイン性の後悔する方が多くいます。

一体どのような部分に後悔してしまうのでしょうか。

内装が安っぽい

顔つきが爬虫類っぽい

内装が安っぽい

1つ目の内容は、内装が安っぽいという内容になります。

ヤリスクロスで一番後悔点として多かったのが、この内容になります。

車両本体価格の割に、内装の作りがかなり安っぽくなっています。

全体的に安っぽくなっていますが、特にどのような部分に後悔しているのでしょうか。

主に、下記のような部分で安っぽさを感じているようです。

ルームランプが豆電球

シフトノブのデザイン性

1つずつ見ていきましょう。

ルームランプが豆電球

安っぽいと感じる1つ目が、ルームランプの豆電球になります。

この点は、夜間のところで安っぽく感じてしまう点になります。

標準装備になると、ルームランプが豆球になるので室内全体の雰囲気も安っぽくなります。

ヤリスクロスはオプションでLEDに変更することも可能です。

27,280円と少しお高めな価格帯になってはいますが、こちらを選択する方が非常に多くいます。

中には、ルームランプにそんなにお金をかけたくないという方もいます。

そのような方は、社外品のランプを設置するようにしましょう。

社外用のランプは、非常に安く手に入れることができます。

工賃代なども含めても、1万円以内で収めることも全然可能です。

そう考えると、オプションのLEDを設置するよりも十分安く済みます。

安く済ませたいかつ室内に高級感を出したい方は、是非参考にするようにしましょう。

シフトノブのデザイン性

次に安っぽく感じる部分は、シフトノブのデザイン性になります。

ヤリスクロスのシフトノブは、上記の写真のようなデザインになっています。

このデザインを見た第一印象として、少し物足りなさを感じました。

まるで、軽自動車のようなシフトノブになっていることで、かなり安っぽく作られている印象です。

シフトノブがこのようなデザインになっていることで、シフトノブ周りも安っぽく見えてしまいます。

ライバル車などと比較しても劣る部分になるので、事前に確認が必要な場所になります。

顔つきが爬虫類っぽい

デザイン性から見る後悔点の1つ目は、顔つきが爬虫類っぽいという内容になります。

ヤリスクロスのフロントデザインは、好き嫌いが分かれるデザイン性になっています。

個人的には、性別・年齢関係なく誰にでも似合うデザイン性になっていると感じました。

しかし、人によっては「爬虫類のような顔つきになっている。」といった口コミを投稿している方もいらっしゃいました。

そう言われてみれば、確かにそのようなデザインになっていると感じます。

この後悔点については、個人差があります。

人によって感じ方は異なりますが、顔つきがダサいと感じる方は必ず後悔します。

そのため、自分に合っているエクステリアデザインなのかを確認した上で、購入するようにしましょう。

それでもヤリスクロスを買ってよかったという意見・口コミ
続いて、ヤリスクロスを購入してよかったという口コミを紹介していきます。

上記の部分で後悔点を紹介しましたが、もちろん良い点もいくつかあります。

SUV の中でも上位に食い込むほどの人気になるので、プラス面の口コミも非常に多い印象です。

どのような口コミが寄せられているのでしょうか。

トータル的に大満足な車
映えるエクステリアデザイン
運転しやすく燃費が良い

トータル的に大満足な車

ヤリスクロスを購入して良かったという口コミの 1 つ目は、トータル的に大満足な車という内容になります。

上記の部分で後悔点をいくつか挙げましたが、そのような部分を気にすることなく全体的に十分満足する車になっています。

特に、魅力的なのは下記の 5 つになります。

運転支援
デザイン
取り回し

走行性能

燃費

この点でかなり満足しているとの口コミがありました。

燃費の部分に関しては、SUVとは思えないほどの低燃費になっています。

近年では車にあまりお金をかけたくないという方が増えてきています。

そのような方に、かなりオススメできる SUV 車になります。

映えるエクステリアデザイン

続いての口コミは、映えるエクステリアデザインという内容になります。

ヤリスクロスのエクステリアデザインは、どの背景と撮影してもカッコよく撮影することができます。

夕日や山、海などでもかなり良い写真を撮ることができ、思い出に刻むことができます。

ヤリスクロスのデザイン性は、他の車と比較してもあまり被らないデザイン性になっています。

そのため、ヤリスクロスでしか表現できないような写真を撮影することができます。

頻繁に車の写真を撮影する方からすれば、車に乗る楽しみの1つにもなるでしょう。

定期的に写真を撮影することで、1つ1つの思い出も大切にすることができます。

運転しやすく燃費が良い

続いての内容は、運転しやすく燃費が良いという内容になります。

ヤリスクロスは、コンパクト SUV ということでかなり運転がしやすい車になります。

通常の SUV では、下記のような欠点があります。

小回りが効かない

走行できる道路に限られる

死角が多い

これらの部分をコンパクト SUV は、解消することができます。

特に、小回りが効くという部分は誰にとっても魅力的に感じる部分なのではないでしょうか。

運転がしやすいことによって、街乗りなどでも便利に使用することができます。

ママ世代の方でも気軽に運転することができる車になっています。

ヤリスクロスに似ている車

次に、ヤリスクロスに似ている車を紹介していきます。

ヤリスクロスは、コンパクト SUV ということで似ている車も多数あります。

似ている車は、言葉を置き換えるとライバル車とも呼べます。

ヤリスクロスに似ている車は、どのようなラインナップになっているのでしょうか。

ライバル車とも比較することで、選択肢の幅を広げることができます。

ホンダ ヴェゼル

日産 ジューク

マツダ CX-3

ヤリスクロスが向いている・似合う人

次に、ヤリスクロスが向いている方を紹介していきます。

ヤリスクロスは、どのような方に向いているのでしょうか。

下記に該当しない方が購入してしまうと、後悔する可能性もあります。

購入前にしっかりチェックするようにしましょう。

人より荷物を積む頻度が多い方
リセールの高い SUV 車を探している方
誰にでも似合う車を求めている方
人より荷物を積む頻度が多い方
ヤリスクロスが向いている方の1つ目は、人より荷物を積む頻度が多い方になります。

ヤリスクロスの魅力的な部分は、トランクの大きさになります。

コンパクト SUV でありながら、トランクは 390L 容量になっています。

また、トランクのサイズは下記のようになります。

荷室長 820mm×荷室幅 1,400mm×荷室高 850mm

これだけの容量を確保しているので、コンパクト SUV としては十分のトランクの広さになります。

後席が狭いという部分が気になりますが、その代わりトランクがかなり広い空間になっています。

人よりも荷物を頻繁に乗せる方からすれば、嬉しい部分の1つになります。

リセールの高い SUV 車を探している方
続いての内容は、リセールの高い SUV 車を探している方になります。

ヤリスクロスは、人気 SUV ということもありリセールも期待できる車種になっています。

リセール面を考えると、ボディカラーも重要になってきます。

リセールバリューが高くなるボディカラーは、下記の3色になります。

ホワイトパールクリスタルシャイン

ブラックマイカ

ブラックマイカ×ホワイトパールクリスタルシャイン

購入後のことも考えるのであれば、上記のボディカラーをオススメします。

SUV はリセールが良い車種ですが、ヤリスクロスは人気車種ということもあり、より高く売却することができます。

この人気度は、今後も継続されると考えられます。

誰にでも似合う車を求めている方

続いている内容は、誰にでも似合う車を求めている方になります。

ヤリスクロスは、かっこよさ・可愛らしさ・オシャレさを兼ね備えた車になっています。

そのため、性別・年齢関係なく誰が乗っても似合うデザイン性になっています。

「自分に似合う車がいまいちわからない。。。」

「誰にでも似合うような SUV 車を探している。」

「バランスの取れた車を探している。」

このような方にとっては、非常にピッタリな車になります。

また、ヤリスクロスはボディカラーも豊富です。

その人の雰囲気に合わせてボディカラーも選択できるので、自分好みに合わせることができます。

どんな人にも合わせることができるという部分が、ヤリスクロスの最大の強みになります。

ヤリスクロスが向いていない・似合わない人

次に、ヤリスクロスが向いていない方を紹介していきます。

向いている方がいる一方で、ヤリスクロスが向いていない方もいます。

人によっては不向きとなる車になるので、しっかり購入前に確認するようにしましょう。

車を購入するということは、大金を支払うということです。

大金を支払って後悔してしまうと、車が嫌いになる可能性もあるので注意が必要です。

後席に人を乗せるケースが多い方

衝撃の少ない車種に乗りたい方

室内の高級感を求めている方

後席に人を乗せるケースが多い方

ヤリスクロスが向いていない方の 1 つ目は、後席に人を乗せるケースが多い方になります。

何度も言うように、ヤリスクロスの後席はかなり狭いデザイン性になっています。

成人男性が乗り込むと、拳 1 個分のスペースもないほどの狭さになります。

短い距離であれば問題ありませんが、長距離になるとかなり窮屈感を感じてしまいます。

また、窮屈な状態が続くと車酔いにも繋がる可能性があるので注意が必要です。

たまに乗せるのであれば問題ありませんが、頻繁に大人乗せる方は後席が広い SUV を購入した方が良いと考えます。

それこそ同じコンパクト SUV でもあるライズは、後席の広さも充実しています。

人を乗せるのであれば、圧倒的にライズの方が良いと考えます。

衝撃の少ない車種に乗りたい方

続いての内容は、衝撃の少ない車種に乗りたい方になります。

走行中の衝撃が少ない車に乗りたい方は、ヤリスクロスはオススメできません。

ヤリスクロスは、段差や悪路での走行中はかなり衝撃を感じます。

特に、段差になると直接座席に伝わるのでかなり気になります。

この状態が頻繁に続くと、乗り心地が悪くなる可能性もあります。

乗り心地が良い車に乗りたい方や衝撃が少ない車に乗りたい方は、ハリアーや RAV4 などの本格 SUV を購入した方が良いと考えます。

どのくらいの衝撃になるのかは、試乗で確認する必要があります。

購入後に気づいてしまうと、確実に後悔する部分なので注意が必要です。

室内の高級感を求めている方

続いての内容は、室内の高級感を求めている方になります。

上記の後悔点でも触れていますが、ヤリスクロスは内装がチープなデザインになっています。

そのため、乗り込んだ際の満足度が足りない印象があります。

特に、シフトノブの部分については、まるで軽自動車のようなデザイン性になっています。

他の SUV と比較しても、このチープな部分はかなり気になります。

室内の高級感は、走行中の満足度などにも繋がります。

ドライブの楽しさにも直結する部分になるので、重要な部分の1つになります。

ヤリスクロスで後悔しないために5つのポイントを事前チェック！

「ヤリスクロス、買うんじゃなかったなんて後悔したくない！」

「ヤリクロに試乗して、内装とか走り心地はわかったけど、見落としは無いように買った人の意見も参考にしたい。」

車の購入で後悔とか絶対したくないですね。

後悔しないために！ヤリスクロスを買った人の5つの口コミ・評判をチェック

ヤリスクロスで後悔する人の5つの指摘ポイント

インテリアがチープ（内装が安っぽい）

リアシート（後部座席）が狭く乗り心地が悪い

振動が気になって乗り心地が悪い

エンジン音がうるさい

小物の収容力がない

インテリアがチープ（内装が安っぽい）

ヤリスクロスの後悔ポイントで一番拳がるのが、内装の安っぽさです。

価格を抑えるために、内装はほぼプラスチックで構成されています。

外装が日本車離れしたおしゃれなデザインのため、インテリアが大衆的な日本車仕様というチグハグさがより残念な気持ちにさせるようです。

一方、インテリアのカスタマイズを楽しんでいる方も多くいます。

標準のパーツが安っぽい分、後付けパーツが豊富にあります。

カスタマイズすることが好きな方なら、自分好みに育てることができるため楽しめるかもしれません。

リアシート（後部座席）が狭く乗り心地が悪い

ヤリスクロスは5人乗りで3ナンバーですが、実際に5人乗ると窮屈に感じる場合が多いようです。

特にリアシートが狭く、居住性を求める方にとってはネックとなります。

足元も狭く、降車し辛いいため、体の大きな方や雨の日などは苦痛に感じるかもしれません。

また、背もたれがほぼ直角な上に、リクライニング機能がないため、乗車中は姿勢を正して乗ることになるでしょう。後部座席に座ったらリラックスは難しそうです。

後部座席は荷物を置いたり、街乗りする時に人を乗せたりするくらいが丁度良いかもしれません。

振動が気になって乗り心地が悪い

ヤリスクロスの直列3気筒エンジンは、軽量化を重要視しているため4気筒に乗り慣れている人にとっては振動が気になるかもしれません。

特に凸凹道では座席が突き上げられる感覚があるようです。

エンジン音がうるさい

こちらも3気筒エンジンの欠点で、振動が大きい分エンジン音も大きいです。

特に回転数を上げるとエンジン音も大きくなるため不快に感じることも。

速度が安定してEV走行になると、エンジン音も落ち着いてくるので気にならない方も多いようです。

トヨタ ヤリスクロス X の走行中の音はこちらでご覧になってみてください。

ヤリスクロスは運転席周りの収納が少なく、物の置き場所に困る方も。

収納が少ないと助手席に荷物を置いて乱雑になってしまったり、乗車中に欲しい物がすぐに手を取れなかったりして不便ですよね。

実はヤリスクロス、アームレストもオプションです。

そこを生かして収納付きアームレストやコンソールBOXを購入する方も。カスタマイズ次第では、快適な空間を作れそうです。

ヤリスクロスに必須！つけないと後悔する3つのオプション

ヤリスクロスは本体価格が控えめのため、その浮いたお金で不満な点をオプションで補うことがおすすめです。

その中でも、必須だと声を挙げる人が多いオプションが下記の3つです。

BSM（ブラインドスポットモニタリング）+リヤクロストラフィックオートブレーキ・・・
死角にいる車両を検知して接触事故を減らすことができます。こちらが注意していても防ぎきれない事故、そのリスクを5万円のオプションで減少させることができます。

フルLEDヘッドランプ・・・中間グレード以下の標準装備はハロゲンヘッドランプ。LEDヘッドランプとは明るさが全く異なり、見た目だけでなく夜間の安全性を考慮しても、LEDヘッドランプがお勧めです。

アームレスト・・・腕を休めたい時に便利なアームレスト。使用しないときは跳ね上げてシートサイドに収納できます。収納付きが欲しい場合は、ディーラーオプションでなく自分でお気に入りを探す手も。

ヤリスクロスで後悔したくないなら読んでおきたい Q&A

Q.ヤリスクロスはかっこ悪い？

内装の評判は良くありませんが、外装は比較的にかっこいいと言われています。

但し、フロントフェイスについては評価が分かれています。他の SUV 車と比べてワイルドさが無く、ヨーロッパの車を意識した可愛らしい見た目なので、その雰囲気が好きな人に人気があるようです。

Q.ヤリスクロスは走らない？

そのようなことはありません。同じコンパクト SUV 車の中でも、燃費の良さが売りです。

燃費 (WLTC) は、ガソリンで 18.5km/L~19.8km/L、ハイブリッドで 28.7km/L~30.8km/L です。

「走らない」とコメントしている方の多くは、信号の多い街乗りや山道など、どの車でも燃費が悪くなりやすい場面での話をしています。

安定したスピードで走行できる場所では、どの SUV 車にも負けない燃費を叩き出しています。

Q.ヤリスクロスは振動がひどい？

人によって感じ方が違います。日本では主に軽自動車で使用されるイメージが強い 3 気筒エンジン。

4 気筒に乗り慣れている人や、3 気筒を安っぽいと考える人には、その振動が不快に感じられるようです。

ヤリスクロスに乗りたいけどエンジンが気になるという方は、HV の 2WD がお勧めです。エンジンが高回転しても、他のタイプよりは振動が抑えられます。

先ほどとはまた違う、ヤリスクロス ハイブリッド X の試乗動画で、静粛性などの確認を試みてください。

ヤリスクロスはうるさい？

振動と同じく、3気筒ならではのエンジン音の賑やかさが気になる人がいるようです。

他に、安全装置が働きすぎて警告音がうるさいと感じる人も。

安全運転のために仕方がないことですが、どうしても気になる人はクリアランスソナーの感知度を下げるなどの対策をしているようです。

ヤリスクロスで後悔しないために確認しておきたい SPEC（仕様）

ボディサイズ

（全長×全幅×全高） 4,180 mm x 1,765 mm x 1,590 mm

ホイールベース 2,560 mm

車両重量 1,110 ~ 1,270 kg

燃費（ガソリン/WLTC） 18.5km/L~19.8km/L

燃費（ハイブリッド/WLTC） 28.7km/L~30.8km/L

パワートレイン 3種類（ハイブリッド車、1.5L ガソリン車、1.0L ガソリン車）

グレードZ 1,896,000 円~2,515,000 円

Z”B”パッケージ 1,798,000 円

G 2,020,000 円~2,625,000 円

X 2,210,000 円~2,815,000 円

エンジン最高出力 85 ~ 88 kW

モーター最高出力 前：59[80]

後：3.9[5.3]

予防安全装備 トヨタセーフティセンス

ラゲッジスペース（高 x 幅 x 長） 約 732mm~850mm x 約 920mm x 約 820mm

発売日 2020 年 8 月 31 日

モデルチェンジ 2022 年 8 月

納期 6ヶ月~9ヶ月待ちが最多ですが、4ヶ月~1年と差が幅広いです。

詳しくはトヨタ販売店にご相談ください。

割引 最多値引き価格帯は約 20~25 万円ですが、約 0~40 万円と差が幅広いです。

詳しくはトヨタ販売店にご相談ください。

ヤリスクロスの評価が高い点は、必要なスペックを網羅しているのにコスパが良いところ。

基本グレードだったら、軽自動車と大差ない価格（1,896,000円〜）で購入することができます。

燃費も 18.5km/L〜30.8km/L と良いため、維持費も安く済みます。

さらに3ナンバーにも関わらずコンパクトなので、初めてSUV車に挑戦したい人にピッタリなスペックです。

まとめ：ヤリスクロスを買わないと後悔する人・買うと後悔する人は？

コストパフォーマンスの高いコンパクト SUV に乗りたい人

見た目の良いコンパクト SUV に乗りたい人

燃費を重視したい人

買うと後悔する人

内装が安っぽいのが許せない人

リアシートの広さも大事な人

振動を減らしたい人

エンジン音は小さい方がイイ人

小物の収容を重視する人

高級感や個性が欲しい人

インテリアや居住性などの弱点もあるヤリク로스、でもそこにかかる費用を抑えた分でコストパフォーマンスにとっても優れています。

他の SUV 車と価格を比較するとその差は歴然です。

燃費も良く、初期費用も維持費もお財布に優しい仕様となっています。

内装はチープでも、外装は外車のようにスタイリッシュなので、街で走らせている姿は恰好良いです。

そのため、見た目が良くてコストパフォーマンスに優れたコンパクト SUV 車を希望してい

る方には、ヤリクロスが最適でしょう。

一方、高級感や個性が欲しい人にはお勧めできません。

コストを抑えて大衆向けに作られているヤリスクロスは、街中でもよく見かけます。

また、リアシートに人を乗せてロングドライブを予定している方は、もっと車内が広くて居住性の良い車が適しているでしょう。

ヤリスクロスは女子やママに人気？どの年齢層におすすめ？おすすめポイント紹介

ヤリスクロスといえば、今流行りのコンパクト SUV で誰もが運転しやすく、様々なシーンでも使える車種として人気です。

街中でも見かけることが増え、今後女性オーナーも少しずつ増えてくると予想されます。

コンパクト SUV はスタイリッシュなデザインなので、特に若者にも人気ですよ。

「女性でもヤリスクロスに乗りたい！」と考えている方はきっと多いと思います。

そこで今回は、ヤリスクロスは女子に人気なのか？またどの年齢層におすすめなのかについて紹介します！

この記事では、以下のことが分かります。

- ・ヤリスクロスは女性におすすめなのか？
- ・女性におすすめできるヤリスクロスの特長

結論からいうと、ヤリスクロスは男性人気の方が高いのですが、それでも比較的女性にも支持されやすい車かと思います。

また、年齢層は比較的若い方に人気なようです。

女性におすすめしたいヤリスクロスの魅力やポイントも交えながら、女子に適した車なのかチェックしていきましょう！

■ヤリスクロスは女子に人気？

それでは早速、ヤリスクロスは女子に人気なのかについて紹介します。

デザインは少し男性っぽさがありますが、女性でも乗りやすそうですね。

女子人気はどうか、また特におすすめしたい年齢層を見ていきましょう！

・SNS や口コミでの反応は悪くない

まだまだ情報は少ないのですが、SNS や口コミを調査したところ

「ヤリスクロスを購入した」「ヤリスクロス良い！」という女性からの意見がありました。

デザイン的にもゴテゴテとし過ぎずでもカッコよさもあってか、若い女性からの良い評価がちらほら見つかりました。

筆者が確認した中では、女性からみたヤリスクロスの評価は悪くありませんでした。

ですが、調べていくなかでコンパクト SUV の中では”ライズ”が女子に圧倒的人気だと感じました。

ライズの人気には敵いませんが、国産コンパクト SUV としてそれに次ぐ女子人気になりそうです。

・ヤリスクロスをおすすめしたい年齢層

個人的な意見にはなりますが、ヤリスクロスをおすすめしたい年齢層は 20 代～50 代でかなり幅広い世代です。

もちろん男性やファミリー層にもおすすめできる車なのですが、若い世代の女性にもピッタリの車だと思います。

おすすめできる理由を下記にまとめてみました。

装備やグレードによりませんが新車でも 200 万円台で購入ができ、若い女性には買いやすい価格帯となっています。

SUV といっても 5 ナンバーサイズなので、車幅感覚を掴みやすいのも魅力的です。

更に純正、社外ともにパーツが豊富でカスタムやドレスアップが楽しめて個性的な愛車にすることも可能です。

車はどうしても維持費がネックになりがちですが、その中でも一般的なコンパクトカーと同等の維持費のため乗りやすいと思います。

こんな感じで基本的には幅広い年齢層に適している車ですが、20代～50代の幅広い女性におすすめできる一台です。

■ヤリスクロスの女子おすすめポイント

続いて、女子やママにおすすめなヤリスクロスのポイントを紹介します。

先ほど紹介したおすすめな理由も更に深掘りしていきます。

ヤリスクロスには女性にも使い勝手バツグンな部分があるので、特におすすめしたい装備や仕様をチェックしていきましょう。

- ・コンパクトなボディで車幅感覚を掴みやすい

先ほども少し紹介しましたが、ヤリスクロスは3ナンバーサイズのコンパクト SUV ですが、5ナンバーサイズと車幅がほぼ変わらないので運転がしやすいです。

運転が苦手な女性や、不慣れな方にも乗りやすいサイズとなっています。

今まで軽自動車をメインに運転してきたという人でも、すぐに慣れるボディサイズです。

- ・落ち着いた車内空間

ママにも使いやすい収納や機能が充実

ヤリスクロスにはオプションで”ハンズフリーパワーバックドア”という装備を追加できません。

リヤバンパーの下に足を出し入れするだけで、バックドアが自動開閉します。

小さなお子様を抱えた状態や、荷物を持っていて両手が塞がっていてもバックドアの開け閉めができる便利な機能です。

更に運転席には”ターンチルトシフト”が装備されており、乗降のときに回転レバーを操作するとシートが傾くようになっています。

ターンチルトシフトを使うことでスムーズな乗り降りができるほか、足腰の負担軽減にもつながります。

日頃お子様を抱えているお母さんはもちろん、慢性的な腰痛を抱えている方にも安心のサポート機能となっています。

ヤリスクロスの年齢層は?女子受けは良い?でも子育て世代には微妙?

ヤリスクロスは人気車ではありますが、購買する年齢層も気になりますし、女子受けするのかも心配ですね。

ここでは、ヤリスクロスの購買層はどうなっているのかをまず確認します。

そして、女子受けはいいのかも確認しておきましょう。

また、ヤリスクロスは子育て世代には微妙という話もありますので、本当にそうなのか、その理由はどのあたりにあるのかもチェックしておきましょう。

ヤリスクロスを購買する年齢層は?

まず、ヤリスクロスを購買する年齢層です。

ヤリスクロスの発売時には、トヨタとしてはアクティブな40歳代の独身男女を主要な顧客層とみていたようです。

実際には他車からヤリスクロスに乗り換えるのは20歳代から40歳代までの比較的若い層

になっているようで、最も多いのが 40 歳代だそうです。

トヨタはファミリーユースはあまり想定していなかったのかもしれませんが、この年代層なら独身だけでなくお子さんをお持ちの方もおられそうですね。

ヤリスクロスの女子受けは良いの？

では、そんなヤリスクロスの女子受けはいいのでしょうか。

ヤリスクロスの女性の購入は 30%

彼氏が乗る車としては受けはいい

ヤリスクロスの女性の購入は 30%

ヤリスクロスの購入のうち女性名義の購入は約 30% だそうです。

全ての車の購買層がわからないので比較は難しいのですが 33% を超えるというハリアーにはかなわないものの普通車の SUV の中では高いようです。

少なくとも自分が乗るという意味での女子受けは悪くないようです。

口コミ等を見ても、ハリアーは別にしてコンパクトカーというのは大事なことで、それで SUV というのが受けがいいようです。

彼氏が乗る車としては受けはいい

ただ、彼氏が乗る車としての女子受けという点ではもう一つです。

モテる車系のランキングで上位にくる SUV はレクサス RX、ランクル、ランクルプラド、CX-5、レンジローバー、RAV4、ハリアーなのです。

みてもわかるように、本格クロカンの評価は高いですし、高価な SUV も評価されますが、コンパクト SUV は見向きもされません。

これだけの SUV が市場にある中で、比較的小規模クラスのヤリスクロスで女子受けを狙うのはさすがに無理があります。

ヤリスクロスは子育て世代には微妙なの？

ヤリスクロスは子育て世代には微妙とも言いますが、本当のところどうなのでしょう。

トヨタのコンセプトはヤリスクロスは独身向け、カローラクロスがファミリー向け
ヤリスクロスはファミリーユースにはあまり向いていない
トヨタのコンセプトはヤリスクロスは独身向け、カローラクロスがファミリー向け
ヤリスクロスとカローラクロスは比較的サイズも似通っていますが、トヨタとしてはヤリスクロスはアクティブな 40 歳代の独身男女を狙っていたようです。

一方のカローラクロスは 30~40 歳代のファミリー層を狙っていたようです。

実際にはヤリスクロスはもっと若い年代層に売れて、ファミリーカーとしても使われているようです。

ヤリスクロスはファミリーユースにはあまり向いていない
ヤリスクロスはトヨタのコンセプトどおり、ファミリーユースにはあまり向いていないようです。

乗り心地はファミリーユースに向かない
突き上げの強さや車に弱い人にはつらい乗り心地が気になるならファミリーユースには向きません。

ヤリスクロスの場合はライズと同じで見た目重視なので、乗り心地は見捨てています。

カローラクロスなんかも大径タイヤですが、車両重量とサスペンションで良質な乗り心地を実現しています。

後部座席に体格のいい子供はつらい
「ヤリスクロスの後部座席は狭い?リクライニング不可で前席スライドすると座れない?」
にも書きましたが、ヤリスクロスの後部座席は狭いです。

3 ナンバーとはいえ車内サイズはヤリスと同じですから、横幅は狭くて座れないわけではありませんが、ライズと同じ程度で、その他の SUV にはかなうべくもありません。

もっと問題なのは足元の広さで、前席を後ろまでスライドさせるとまともには座れないほどなのです。

まとめ
ヤリスクロスは独身のアラフォーあたりの方がアクティブに活動するのに向いた車ですし、

トヨタのコンセプトもそうです。

このため、正直、あまりファミリーユースには向きませんが、路面の突き上げが気にならな
かったら、お子さんが小さかったらファミリーユースでも大丈夫です。

荷室容量だって、ルーフボックスで数百リットルの容量をかせげますから、決定的な欠点で
もないのですよ。